

人工股関節置換術(骨移植の併用あり)を受けられる患者さんへ

患者氏名 : _____ 様

患者様用

主治医署名: _____

受持看護師署名: _____

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	手術後2日	手術後3日	手術後7日~13日	手術後14日
達成目標	患者さん、家族の皆さんが手術の目的、方法について理解でき、安全に手術に臨むことができる	手術前に絶飲食指示が守られている	麻酔から安全に覚め、痛みが許容範囲内である	食事を摂ることができ、手術後の合併症をおこさない	車椅子に乗り移ることを初めてして離床できる	手術のキズからの出血がない	トイレ、洗面に移動することができる 手術のキズの発赤、腫れ、熱感がない 肺塞栓症を発症しない	疼痛がコントロールできる 抜糸ができる リハビリテーションを継続しておこなえる
治療・薬剤(点滴・内服)リハビリ	麻酔科の診察があります 薬剤師の服薬指導があります 必要に応じて、寝る前に下剤を飲みます	手術室で点滴を行います		食事の量に応じて点滴を行います 午前、午後に抗生物質の点滴を行います	午前、午後に抗生物質の点滴を行います	肺塞栓症予防の内服を1日1度、7日間程度行います (脳出血等の既往のある方は行いません)		
処置	(必要な場合のみ)洗腸をすることがあります	手術着に着替えます	手術後数時間、口元に酸素を流し 血栓予防のポンプを足に着けます ストッキングを着用していただきます	ガーゼが汚れていれば、ガーゼ交換を行います	手術のキズからの排液用の管を抜去します	ガーゼ交換を行います	ガーゼ交換を行います	抜糸を行います
検査	(必要な場合のみ)採血を行います		手術後、手術室でレントゲン検査をします	採血を行います。 必要に応じて(自己血)輸血等を行うことがあります		採血を行います	レントゲン検査をします 採血を行います	
活動安静度	特に制限はありません 外出する際は申し出てください	制限はありません	ベッド上安静です 寝返りは看護師が行います	手術のキズからの排液用の管と腰部の痛み止め用の管が抜ければ車椅子へ移動していただきます	車椅子を使用していただきます リハビリ室で歩く練習を行わないと歩行はかなり不安定ですので、一人で歩かないようにしましょう			
食事	(夕方に)看護師より絶食について説明があります	飲んだり食べたりできません 	朝食から食事を開始します					
清潔	入浴をしていただきます	手術直前に下肢の消毒を行います	体を拭きます(週に2度) 手術後7日間をメドに手術のキズの状態確認してからシャワーができる予定です					
排泄	制限はありません 排便の確認をします	手術予定時刻の30分前までに排泄をお済ませください。	ベッド上での排泄となります 排尿用の管が入ります	排尿用の管が抜けたら、車椅子でトイレに行きます 車椅子を使う時は看護師を呼んでください				
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	手術に向けて担当看護師から入院経過の概略についての説明があります。 パンフレットを使用して静脈血栓予防のため、下肢運動等の説明を行います		担当医から手術の説明があります	手術後の歩行訓練は、レントゲン経過を見ながら体重をかけて、杖使用等の時期を検討してゆきますので指示に従ってください	人工股関節の手術後は、「してはいけない姿勢」があります。パンフレットを使用して看護師より説明します。 適宜、主治医、理学療法士、看護師から説明があります。 状態に合わせてリハビリ室でリハビリテーションを行います。 リハビリの担当者からの説明があります。	経過が良いようなら回復期リハビリテーション病棟への転棟等を考慮します		

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。